

広報

あかいけ

11

特集「黒字までの総決算」

比較 炭坑閉山前後

考察 自主再建

注目 赤字と債務解消額

決算 27年ぶりの黒字

町議会だより

9月定例議会

すべての議案と一般質問一挙公開

まちの話題

赤池町敬老会ほか

子どもの病気 かぜの話

みんなで支え合う介護保険

住宅改修費の支給

情報ひろば

住民福祉講座 11月17日ほか

保健婦だより

糖尿病予防のポイント



堀田 窯世良めぐみさん

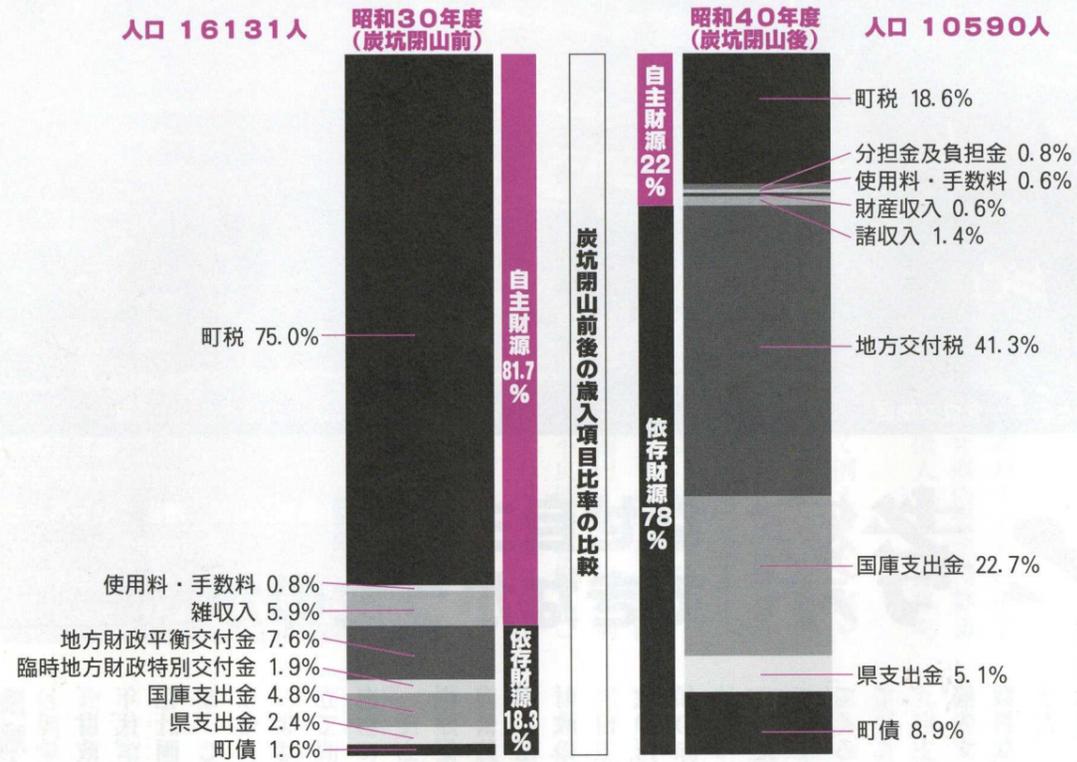
上野焼 秋の窯開き

11月2日(金)・3日(土)・4日(日)



比較

炭坑閉山後 こんなに変わった財政状況



かつての町の基幹産業「炭坑」。日本の近代化を支えた筑豊炭田でも屈指の大鉱山(株)明治鉱業赤池鉱業所によって、町は発展を遂げました。しかし、昭和四〇年代から五〇年代にかけて、石炭から石油へとエネルギーが転換。隆盛を極めた町の炭坑も昭和四十五年二月に閉山を余儀なくされたのです。

上図の歳入比率を比較してみると、炭坑閉山前の昭和三〇年度の人口は一万六千一三二人。歳入の約七十五%が町税で、町の自主的な財源は、約八〇・七%もあります。国や県に頼った依存財源は約十八・三%です。

一方、炭坑閉山後の自主財源は約二十二%、依存財源は約七十八%と閉山前に比べて、その比率が逆転しています。人口も一万五九〇人と激減し、炭坑労働者を中心に人口が流出したようです。

わずか十年間で、これほどまで財政状況が激変してしまいました。

炭坑閉山の衝撃は、歳入状況を一変し、行政需要の増加を招きました。その後、産業誘致・住宅確保・失業対策・鉱害復旧・施設整備・人件費などに係る歳出が急激に増えていったのです。

炭坑閉山により自主財源と依存財源の比率が逆転

特集

黒字までの総決算

祝 計画よりも2年早い27年ぶりの赤字脱出!

昭和49年度から赤字を抱え続けてきた赤池町。平成4年2月、累積した赤字額は約32億円に達し、全国唯一の財政再建団体に転落します。その後、行政と住民が一体となって痛みを分かち合い、財政再建に取り組んだ結果、ついに平成12年度決算で黒字を計上するに至りました。そこで、今回は「黒字までの総決算特集」と題し、いくつかの角度から、町の家計簿をのぞいてみることにしました…。

十月十五日に町民会館で行われた敬老会では、今までの感謝の気持ちを込めた手づくりの余興で、参加者をお祝いしました。



■ 財政再建に関する参考指数 ■

- ◆ 経常収支比率 (標準団体 80%以下)
毎年決まって出ていくお金を毎年決まって入ってくるお金で割った比率。
平成2年度 88.5%
平成12年度 77.9%
- ◆ 公債費制限比率 (標準団体9.2%以下)
借金の比率の3年平均。
平成2年度 25.1%
平成12年度 8.0%
- ◆ 前年赤字額を除いた歳出決算額
平成2年度 48億4,536万円
平成12年度 49億8,389万円
- ◆ 議員定数 (法定数は26人)
平成2年度 18人
平成12年度 16人
- ◆ 職員数 (町立病院・水道課職員を除く)
赤池町と人口産業構造が同じような自治体の平均職員数は113人。
平成2年度 113人
平成12年度 101人
- ◆ ラスパイレス指数 国家公務員の給与を100とした場合の指数。
平成2年度 98.2
平成12年度 87.4 (福岡県下で最下位)

どは国の基準にまで引き上げますし、単独事業は原則禁止、助成金もカットします。限られた予算でやりくりしなければなりません。

自主再建と再建団体の違いを考え、場合、制度的なものはもちろんのこと、精神的な部分、つまり意識が違うのではないかと思うのです。

自主再建での「少しの甘え」と再建団体での「大きな危機感」。それは、行政の決意として、住民のみなさんにも確実に伝わっていったのではないのでしょうか。

いずれにしても財政の再建には痛みが伴いますし、その痛みを住民のみなさんと行政が分かち合えたからこそ、その相乗効果によって、予定より二年早い財政再建がもたらされたのだと思います。

下のグラフは昭和四十九年の赤字決算から平成十二年度の黒字決算までの赤字と起債(借入金)の推移を表したものです。

家計に置き換えて例えると、家や車などを購入するときにローンで借りたお金が「借入金」。毎月の給与で、入るお金より出ていくお金が多く、不足したお金などが「赤字」です。

赤池町は、平成二年度末に土地開発公社(約二十二億円)と、町立病院(約六億円)の不良債務を抱えこみ、約三十一億七千万円の赤字を出すことになりました。

注目

10年で赤字と債務約57億円を解消

またその時点で、起債(借入金)額は約六十三億六千万円。標準団体は九・二%以下とされる起債制限比率(借金比率の三年平均)は二三・七%もあったのです。

町の貯金も約23億円増えた

平成十二年度決算では、赤字を全額解消し、さらに約一億七千万円の黒字となりました。

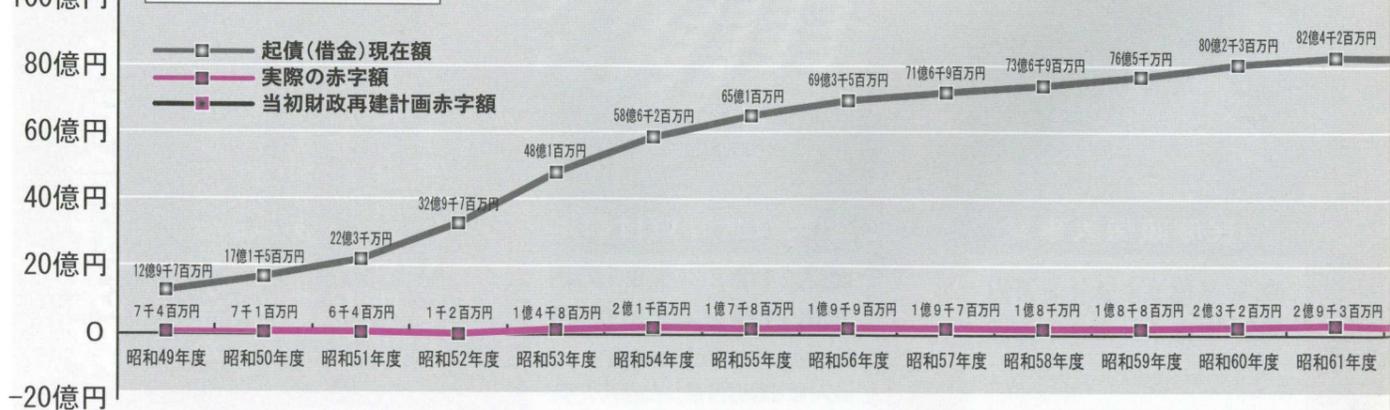
起債現在高も約三十七億七千万円と、約二十一億円も減少しています。起債制限比率も八%で標準団体を下回りました。

実に再建期間の十年で、赤字と債務を合わせ約五十七億円を解消したことになります。何か、ため息が出そうな金額ですね。

一方、町の貯金である基金積立金は、当初約五億円から、現在は約二十八億にまでなっています。

金額の大小はありますが、町の財政も家計も理屈は同じです。使うのは簡単ですが、借金の返済や貯金は難しいものです。それを考えると、本当に見事な数字だといえます。

赤字額と起債額の推移



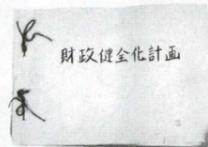
近年の工業団地とニュータウン地区



開発途中の様子

考察

なぜ自主再建できなかったのか



法に基づく制度的な違いと決意と意識の精神的な違い

財政難が深刻化してきた昭和五十年代、町は数度にわたって財政健全化計画を策定し、自主再建を試みましたが結局、財政状況は好転しませんでした。

なぜ、自主的に赤字解消し財政を立て直す「自主再建」は、できなかったのでしょうか。

そもそも、再建団体とは地方財政再建促進特別措置法が準用される地方公共団体のことです。国・県の指導に基づき、法的な効力が適応され、財政の再建に取り組みます。

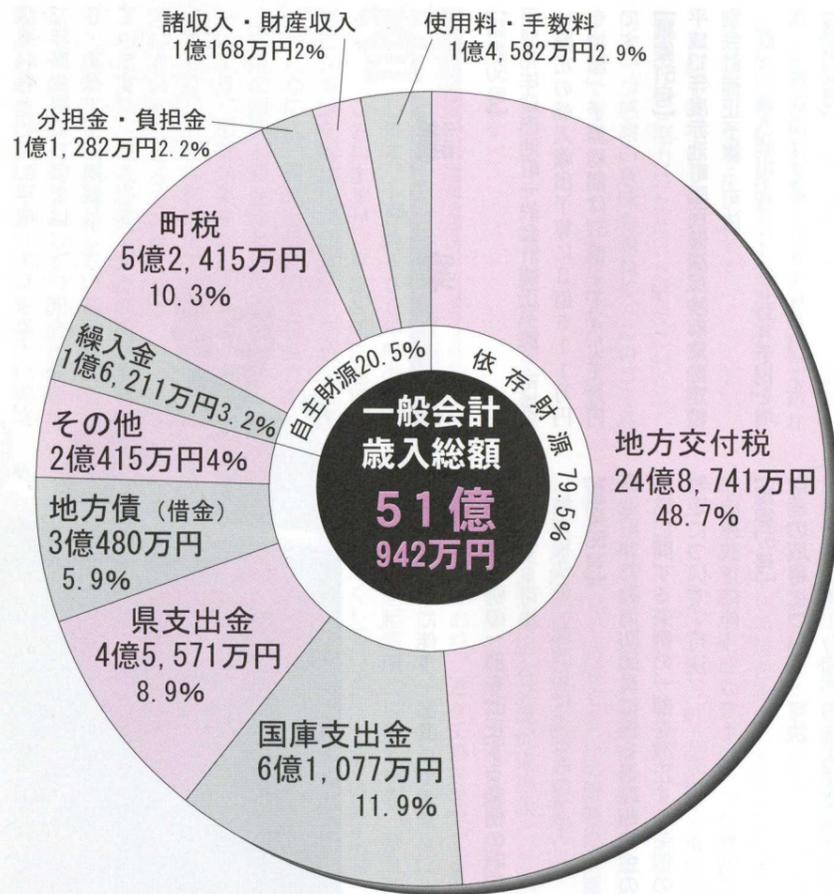
自主再建は文字どおり自主的に財政の再建を行うわけですから、一定額の赤字や借金額以内である限り、法的に拘束されることはありません。当たり前前のことですが、財政を立て直すのに必要なことは、歳入(出てくるお金)を増やして、歳出(出ていくお金)を減らすことです。

自主再建時では、住民サービス優先するあまり、家賃・使用料・手数料など歳入を増やすことは難しく、また、人件費以外の事業費や助成金など、歳出の抑制も思うようにいきませんでした。

しかし再建団体となるとそうはいきません。家賃・使用料・手数料な

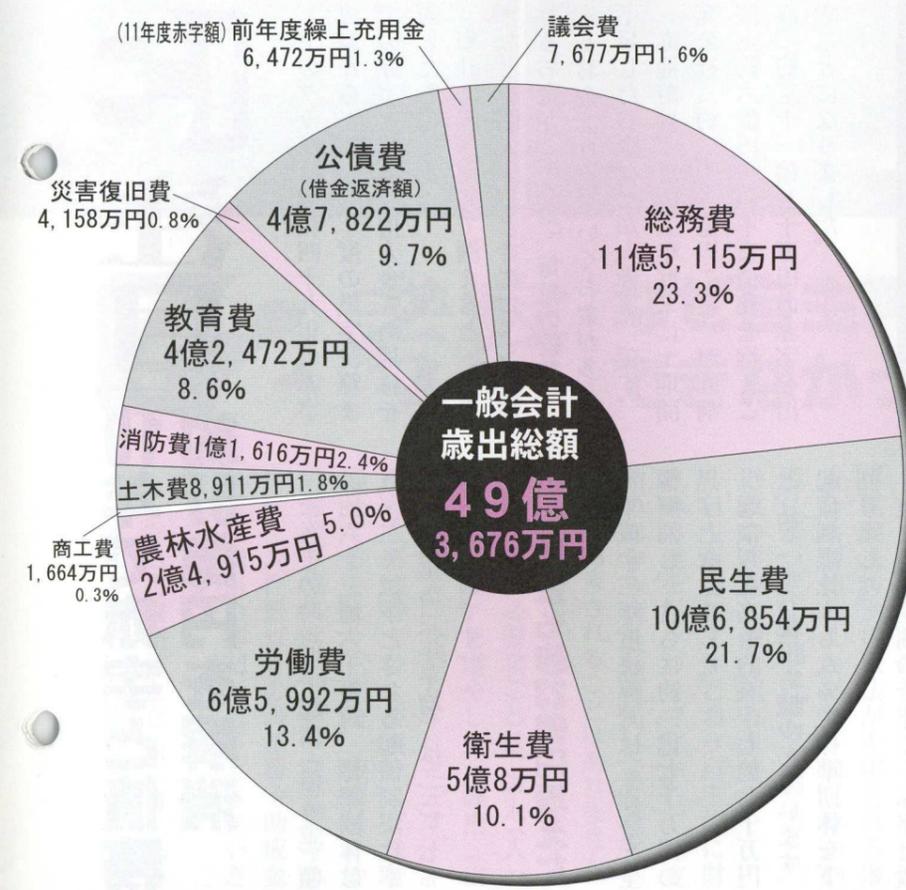
決算 昭和48年以來 27年ぶりの黒字です

9月定例町議会で平成12年度決算が認定されました。
 平成4年2月から財政再建に全力を傾けた結果、赤字解消は順調に推移し、平成12年度で1億7千266万円の黒字決算となりました。
 赤池町の黒字決算は昭和48年以來のことです。
 今後、総務省による確認調査が行われたのち、正式に財政再建準用団体から脱却する見込みです。



歳入

平成12年度の歳入総額は、51億942万円でした。平成11年度と比べると△2.8%の減額。金額にして1億7千864万円減ったこととなります。前年度と比較すると、県支出金・繰入金・その他の収入のみが伸びを示しています。それ以外の歳入である地方交付税・国庫支出金・町税・分担金・負担金、諸収入・財産収入は、いずれも落ち込み、地方債も減額しています。特に、地方交付税は今後ますますの減額が予想され、依然として厳しい財政状況に変わりはありません。一般会計の財源は、町税や使用料などの自主財源(平成12年度20.5%)と、地方交付税や国庫支出金など国や県に頼った依存財源(平成12年度79.5%)に分けられます。



歳出

歳出総額は49億3千676万円です。前年度と比べると3億8千602万円の減額となりました。平成12年度の主な事業は、町民会館などの改良補修事業、大豆・麦など生産向上のための農業確立対策事業、平ノ池災害復旧事業、岩淵下水道施設復旧工事、総合団地整備工事、寺ヶ浦池浚渫工事、貴船迫～高尾線ほか3つの道路補修工事などです。平成11年度の赤字額を示す前年度繰上充用金は6千472万円です。これは、財政再建当初の赤字額約32億円の最終残高で、今回全額の解消となります。歳入51億942万円に対し、歳出49億3千676万円、その差引額は1億7千266万円です。ついに待望の黒字決算となりました。

上水道事業
 歳入 2億5,989万円
 歳出 2億4,536万円
 1,453万円の黒字。累計は、1億4,535万円の赤字です。

町立病院事業
 歳入 8億4,743万円
 歳出 7億9,688万円
 5,055万円の黒字。累計は2億9,699万円の黒字です。

老人保健事業
 歳入 13億2,584万円
 歳出 12億6,425万円
 6,159万円の黒字です。

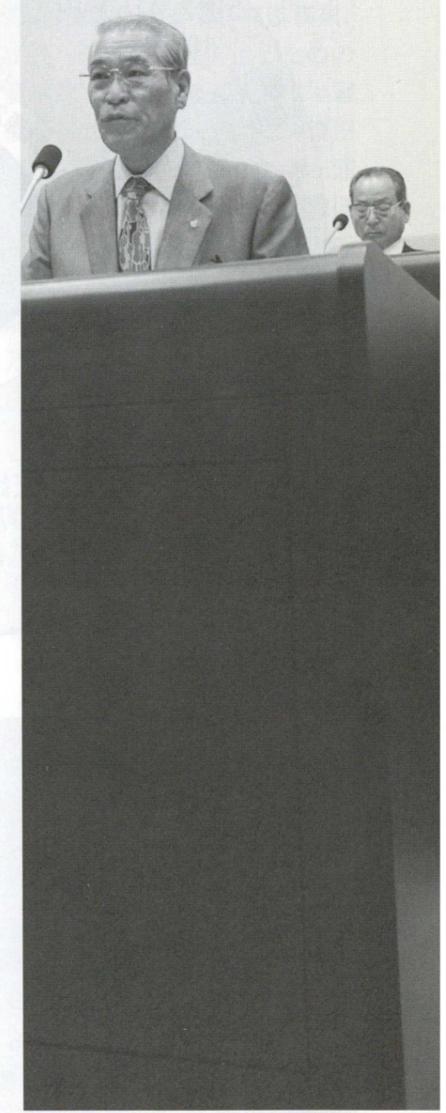
国民健康保険事業
 歳入 7億8,419万円
 歳出 7億8,017万円
 402万円の黒字です。

新築資金等貸付事業
 歳入 1億2,531万円
 歳出 1億2,531万円
 差引額0円ですが一般会計からの借入金で繰上償還した結果です。

特別会計決算
 町には一般会計のほか、特定の目的のために5つの特別会計があります。特別会計は、みなさんが支払う保険税や使用料などで運営されています。



議案44号、49号の平成12年度決算については6・7ページに掲載しています。



平成13年9月定例議会が 9月18日から26日までの9日間の日程で開かれ 平成12年度一般会計、特別会計の決算並びに 平成13年度一般会計、特別会計の補正予算など 22件を慎重に審議し 最終本会議で採決されました。

町議会だより

議案

【議案50号】平成13年度赤池町一般会計補正予算：可決
既定の歳入歳出予算に3億5111万円を増額、予算総額は51億1千411万円です。

【議案51号】平成13年度赤池町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算：可決
既定の歳入歳出予算に4億65万4千円を増額、予算総額は9億7千540万円です。

【議案52号】平成13年度赤池町立病院事業特別会計補正予算：可決
既定の資本的支出額に1千200万円を増額、また資本的支出額に2千862万5千円を増額し、7千428万7千円です。

【議案53号】平成13年度赤池町上水道事業会計補正予算：可決
既定の収益的支出額に2千450万円を増額、また資本的支出額に2千862万5千円を増額し、7千428万7千円です。

【議案54号】赤池町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について：可決

【議案55号】管理職の増に伴う一部改正です。赤池町税条例の一部を改正する条例の制定について：可決
地方税法の一部改正によるものです。

【議案56号】赤池町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について：可決
法律改正に伴うものです。

【議案57号】財産の取得について：可決
消防車(第1分団)の購入です。

【議案58号】赤池町過疎地域自立促進計画の一部変更について：可決

【議案59号】福岡県市町村職員退職手当組合規約の一部を変更する規約の協議について：可決

【議案60号】人権擁護委員の推薦について：可決
藤本鈴子氏の任期満了に伴い同氏の推薦議案が提出され同意されました。

【請願4号】四山地区集会所建設に関する請願：継続審査を総務常任委員会に付託

一般質問

【請願5号】平成14年度保育所関係予算に対する請願書：継続審査を厚生常任委員会に付託
【意見書2号】地方交付税制度の充実強化に関する意見書：可決
【意見書3号】道路特定財源の確保等に関する意見書：可決
【発議1号】赤池町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について：可決

問 2002年上野焼400年祭について質問します。
上野焼400年祭は、上野焼のみならず、これを起爆剤として赤池町全体の活性化を図るという認識が、今ひとつ不足していると思います。
赤池まつりとして町全体に周知し、これに取り組んで行かなければならないのではないかと思います。いかがでしょうか。
議会や住民に対し、上野焼400年祭の計画や行動の経過報告が不十分ではないでしょうか。例えば、上野の里ふれあい交流



会館につきましても構想はあるが、その実施については、様々な問題が蓄積されています。
私も実行委員会の委員として、いろいろな会議に出席している訳ですが、結論的な話になっていないのが現実であります。
その辺につきまして、お聞きしたいと思います。

また、上野焼400年祭にあたり、テーマの一つとして日韓友好をあげていますが、国と国の友好となれば予算も多分にかかると思います。それに係る平成14年度予算についてお伺いしたいと思います。
次に、ゴミ袋に関して質問します。
町内には高齢者で一人暮らしのお年寄りが多く住んでおられます。現在、ゴミは週2回、家庭より2種類のゴミ袋で出されています。一人暮らしのお年寄りにとっては、サイズが小のゴミ袋でも大きく、半分あるいは3分の2入っても「まだもったいない」といってゴミを出しません。これは非常に不衛生であり、周囲の状況としてもよろしくないと思います。
私は一人暮らしをしていますが、実際に週2回ゴミを出しても小の袋に3分の2程度のゴミしか出ません。
残りの空白部分にゴミが入っていないから、もったいないという気持ちになり、いついばいなるまで、そのまま次の週末まで置いておく。こういった状況を考えますと、特に夏場にかけて、その臭い、あるいはウジ虫等が発生し、非常に不衛生で良くありません。

今、スーパー等で出している買い物袋くらいの大きさだと、週に2回で必ず一杯になるはず。是非このゴミ袋の小型について検討していただき、実行に移していただきたいと思っています。

答

【町長】只今の質問にお答えいたします。上野焼400年祭の件で「ございますが、平成9年に地域振興ビジョンを策定し、21世紀の赤池町の発展のためには、観光と伝統的工芸品である上野焼の振興と農産物産物の振興を図ることにより、相乗効果を創出し、魅力ある地域づくり、活性化を目指すものである」と言っているところでございます。
もとより、地域経済、文化の担い手として、重要な役割を果たしている伝統的工芸品上野焼を観光商品としての開発と情報発信源と位置づけ、400年祭を盛大に開催

し、町発展の起爆剤とするものです。
申し上げるまでもなく、全町民の皆様ともども取り組んでいく所存であります。
議員も実行委員会の委員として、部会の会議に9回程出席されておられると認識しております。400年祭に向けて実施部会を4回、ハード事業部会を5回、イベント企画部会を9回開催しております。それぞれの部会より、実施に向けての計画案を出していただき、それを基に、今後、400年祭に向けて取り組んでまいりたいと思っております。

再建終了の予定とはいえ、未だ財政は厳しい状況にあり、総務省の完了審査等も10月中に行うようになっております。
この400年祭を赤池のまつりとして、町民あげて取り組んでいくといった雰囲気づくりをするためにも、町広報紙等で積極的にアピールしていきたいと思っております。
赤池町は北九州市、福岡市の両政令指定都市から車で1時間ぐらいの距離に位置し、地理的条件にも恵まれています。
地域資源活用総合交流促進施設として、現在、上野の里ふれあい交流会館を建設するようにしており、近々工事を発注する考えをもっております。この上野の里ふれあい交流会館を起爆剤として、今後、赤池町の発展に尽くしていきたいと思っております。
議員各位のご協力をお願いいたします。

イベント企画実施部会で計画している日韓友好事業であります。上野焼開祖・尊楷氏の出身地であるといわれています。四川市には、議会にも視察をしていただきましたので、ご承知かと思えます。今、担当者の事務レベルで話し合いを行っており、今後は、積極的に話を進めて行きたいと考えています。
こうしたことから、400年祭関係の予

算につきましては、各実施部会より出されました事業内等を細部にわたり検討し、平成14年度の当初予算に計上してまいりたいと思っております。
上野焼400年祭につきましては、議員各位、町民皆様のご指導・ご鞭撻を賜りながら取り組んでいく所存でございます。よろしくお願ひ申し上げます。
2点目の「ゴミ袋」に関する質問でございますが、平成10年10月より「ゴミ袋」の指定を行っております。
一人暮らしの家庭向けの対策として、現在使用している小の「ゴミ袋」よりも、ひと回り小さい「ゴミ袋」が作れないかという質問でございますが、先程議員も言われていたように、下田川4ヶ町で統一して実施しています。
昨年、金田町が単独で値下げをしたと聞いています。糸田町が現在の小袋よりもひと回り小さい袋を作ったという話も聞いています。下田川4ヶ町においても、まちまちな運営を行っていることは事実であります。
この問題については、下田川4ヶ町まちまちは、様々な問題を生じます。今後は、田川市、川崎町と1市5町で行う衛生組合の会議でも、「ゴミ袋」の小型化、価格等について議論してまいりたいと思っております。ですので、よろしくお願ひいたします。

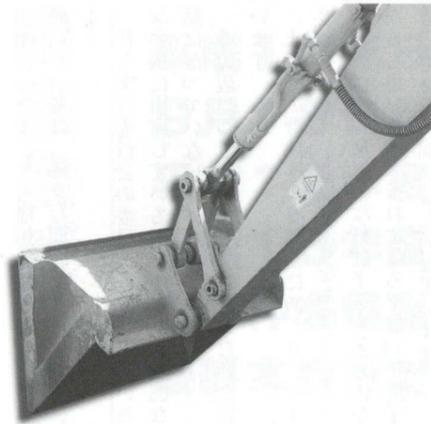


一般質問

問

石炭六法も平成13年度で期限切れといわれています。一説によれば規模を縮小した4、5年の延長説もありますが、それも定かではありません。今後、業者間において、受注がし烈になることは充分予測されます。

- そこで、次の件を勘案し、指名願書を厳正にチェックすべきであると思えます。
1. 法人又は個人又は従業員5人以上又はは4人未満の法的な書類による確認
 2. 技術者は免許取得者又は実務経験者かの確認
 3. 職業安定所発行の事業所別被保険者台帳
 4. 健康保険、厚生年金保険の算定調査票
 5. 従業員10人以上の事業所は就業規則提出済の証明
 6. 従業員5人以上の事業所は源泉徴収票の添付
 7. 以上の書類により事業所の規模及び従業員数の確認
 8. 町内業者保護育成のために赤池町内に本店を有し、大臣又県知事の許可を受けたる業者



以前、町が発注した工事において、前日野町長の時代に、防犯灯電柱工事で大きな事故があり、裁判になっていました。その結果、被害者側に対して行政が賠償金を出してあります。

答

現在ではこういう事はないのですが、こういう事を勘案しながら行政を行っていただきたいと思えます。

以上が質問内容でございます。

（町長）只今の質問にお答えいたします。石炭六法も本年度で期限切れとなります。現在執行されています失業対策事業は、激変緩和措置が講じられ、5年間の猶予になっていますが、その後の延長はないと思われ、5年後には廃止になると考えています。そうならば、事業量も減少し、町内業者の方々にも厳しい状況が生まれてくるのではないかと考えております。



本町への指名願は、1年におよそ400から500の業者から出されます。認定については、この中から建設監理課において、的確に書類を審査しながら、公平に行っております。

数多くの業者指名もできませんので、町内業者、永年赤池町に貢献してくれた業者の方々を今日まで指名しています。これは別に他意があつて行つてゐる訳ではありませんし、過去10、15年は、町内の業者を優先的に入れております。

議員も議会に出られて6期目でもありませんし、産業建設常任委員会の委員長を長い間勤められましたので、この指名願については充分ご存じの事だと思つております。私も人の子ですので、感情もあります。今まで指名願は出ていますが、指名に入っていない業者があるのも事実であります。

国民健康保険会計に繰り入れ、国保加入者に対して税の負担を少しでも軽くするための措置がなされております。

徴収率が低下していくと、それが即、国民健康保険税の引き上げというように思われがちになります。徴収率が低下しないよう徴収率向上に向け、より一層の努力をしてほしいと思えます。

徴収率が低下した場合には、国保加入者に対して税負担がかからないように、国民健康保険会計への一般会計からの繰り入れを再度復活しなければならぬと思えますが、町のお考えをお聞かせください。

介護保険については、広域連合で運営しており、町単独で出来ないようになっていますが、65歳以上の高齢者の介護保険料が10月から全額徴収されます。今まで半額だった保険料が2倍になるため、全国の自治体では低所得者の負担を独自に減免する動きが広がっていることが、朝日新聞の調査で明らかになりました。減免は9月末で、東京23区で1区から10区に、都道府県内でも8市、10町と広がっており、厚生労働省は無制限的な減免は認めていないが、自治体が負担を軽くしないと住民の理解が得られないと報道されています。



赤池町は広域連合に加入していますが、町独自でどのようにするのかという問題と、広域連合（田川支部）で減免について議論された報告がなされていません。住民が安心して暮らせるよう、是非広域連合での議論の内容を報告していただきたい。

また、介護保険の実施により民間の業者が入ってくるようになりました。利用者獲得のために、手土産まで持参して獲得をする傾向も起こっています。

このような状況の中、利用料、保険料のアップ等で、利用したくてもできないという高齢者が増えるのではないかと懸念しています。安心して利用できるようなするため、町は減免をするのか助成するのかといった問題の方向付けを広域連合とあわせて、町独自で何とか検討できないものかと思っております。

再建が終了の予定だとしても財政事情は、まだ厳しい状況にあると思えます。しかし、十分に議論すれば良い方法を見いだすことが出来るのではないかと懸念しています。是非制度の充実に取り組んでいただきたいと思っております。

また、指名委員会につきましては、助役を中心に全課長で行っております。今後、指名願につきましては、的確に審査を行いつつ、国土交通省の基準に基づいて行つてまいります。

問

平成12年度決算の審議にも出ましたが、年々国民健康保険税の徴収率が低下しています。

答

（町長）只今の質問にお答えします。国民健康保険税の軽減対策についてであります。過去において、一般会計から国民健康保険特別会計へ徴収率低下に伴う赤字補てん対策で、500万円の繰出しを行った年度もございました。この繰出しにつきましては、再建団体入り後、停止され今日に至っております。

徴収率低下に伴う一般会計からの繰出金の復活ですが、今後、国保会計の財政状況を見ながら、検討していきたいと考えています。

先日の全体委員会で助役が答弁しましたように、徴収率向上に向けて、全職員で取り組んでいきますので、よろしくお願ひします。

介護保険への町としての対策でございますが、この制度が施行され、民間業者の参入により自由競争の原理が働くことは、当然考えられるところであります。しかし、そこにはルールがあることは当然のことです。

手土産等を持参しての利用者獲得行為は、もちろん、介護保険サービス以外のこと、例えば犬の散歩、庭の手入れ、草刈りなど付加価値を付けた勧誘など、ルールに反するサービスは、絶対にしてはいけない行為だと考えております。

このような事実があれば、広域連合として行政指導を行う考えもっております。介護保険料の減免についてであります。今後、制度が定着する過程で、様々な問題が生じる事が考えられます。特に減免制度の充実強化につきましては、今後、十分に議論を重ねながら解決を図っていきたくて考えていますので、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。



手に汗握るバトン中継

練習の成果を大いに発揮

小中学校体育祭

上野・市場両小学校の運動会が10月7日に、残念ながら雨天順延した中学校体育祭が10月5日に開催されました。

各校も練習の成果を大いに発揮。特に、来年卒業する学年の競技は、ひとときわ輝いて見えました。

町内4保育所合同の運動会が、9月23日に町民グラウンドで行われました。

青空の下、園児たちは飛んだり跳ねたりと元気いっぱいの様子。

一方、大人たちは子どもの姿をカメラやビデオに収めるのに必死です。思ったよりも素早い動きにとまどう反面、子どもの成長を心から喜んでいるようでした。



こんなにジャンプできるんだよ

子どもたちの成長を喜ぶ

町内4保育所運動会

まちの話題

まちの話題についての情報は役場企画財政課まちづくり係 TEL28-2004 内線234・233までお寄せください。

児童たちがロボット操作
児童育成計画小学校体験授業



高さ・二m、重さ・三〇kgのロボット「テムザック4」

策定中の赤池町児童育成計画に子どもたちの意見を取り入れようと、10月18日に上野・市場両校で体験授業が行われました。テムザック社長高本陽一さんのお話と説明により、PHS回線で同社のロボットを児童たちが遠隔操作しました。児童たちは興味津々の様子で、費用や燃料のことなど、質問が絶えませんでした。

今年も川中島でお祝い

赤池町敬老会

赤池町敬老会が10月15日に町民会館で行われました。

町内の70歳以上の1762人が対象で、当日は879人が参加。4保育所園児のダンス、松葉カホルさん、近藤サダ子さんの民舞、今野正一さん若草シズ子さんの歌と踊りなど、手づくりの演芸が披露されました。

毎年恒例、今年も町長一座の余興は川中島。町三役・議員・職員が、再建明けの見込みとなった感謝の気持ちを込めて、参加者をお祝いしました。



太田裕子さん全コン準優勝

全国吟詠コンクール

東京都で行われたヴォックスレコード全国吟詠コンクール幼年の部で太田裕子さん(上野小四年)が、準優勝に輝きました。

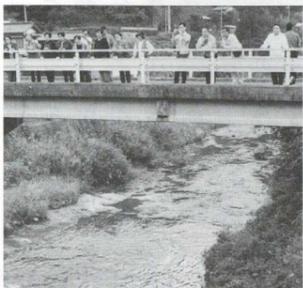
九州大会で優勝し、代表として出場した裕子さん。当日は出だしでつまづきましたが、中盤から挽回し、迫力と伸びのある声で評価されました。



受賞を町長に報告した太田裕子さん(中央)

日本最後の清流から学ぶ

夢の会四万十川視察研修



夢の会十二人、国土交通省五人が、現地を視察。

ひこさんがわ夢の会の四万十川視察研修が、九月二八日〜三〇日の二泊三日で行われました。国土交通省遠賀川工事事務所の協力により、高知県東津野村の源流から中村市の下流までを視察。日本最後の清流といわれる四万十川の環境づくりを学びました。

一週間の共同生活を体験

通学合宿

子育連主催の通学合宿が十月十五日から二〇日の五泊六日で行われました。期間中、天郷青年の家で二十四人の小学五年生が共同生活しながら通学しました。上野・市場両校の児童が友情を深め、最後の夜に行ったキャンドルの集いは一人ひとりが灯に感想を語りました。ご協力いただいたボランティアの皆さん、ありがとうございました。



キャンドルの集い



迫りくる速球

3区・生力連合チームが優勝

町民軟式野球大会

町体協主催の町民軟式野球大会が、十月十四日に町民球場と中学校グラウンドで開催されました。八地区が参加し、熱戦を繰り広げました。決勝は二対〇と接戦、優勝が三区・生力連合、二位が九支所でした。

少年空手・空友会が好成績

福岡県空手道選手権大会

福岡県松濤館空手道連盟主催の第13回福岡県空手道選手権大会が9月23日に田川市武道館で行われ、町体協所属の空友会が好成績を収めました。

成績は以下のとおりです(敬称略)。



好成績を収めた空友会の拳士たち

- 男子組手の部
 - 優勝・高田旭仁(小二)
 - 植田透(小二)
 - 谷川友斗(小三)
 - 谷川七斗(小五)
 - 吉武鉄平(小六)
 - 二位・市場一明(小二)
 - 高倉一寿(小三)
 - 宮崎翔希(小四)
 - 三位・長谷川恭輔(小一)
 - 谷川心(小一)
 - 赤野剣志郎(小三)
 - 中村太久雲(小五)
 - 高津瑛嗣(小五)
 - 女子組手の部
 - 優勝・近藤仁美(小三)
 - 二位・中村蘭翠(小二)
 - 高津湖由季(小三)
 - 山本千尋(小五)
 - 三位・工藤桃子(小六)
 - 男子型の部
 - 優勝・植田透(小二)
 - 竹下元樹(小三)
 - 三位・谷川堅太郎(小三)
 - 中村太久雲(小五)
 - 竹下一樹(中一)
 - 女子型の部
 - 優勝・藤村果恵(小二)
 - 二位・高津湖由季(小三)
 - 三位・中村蘭翠(小三)
 - 工藤桃子(小六)
 - 団体組手の部
 - 優勝・谷川七斗・宮崎翔希・高津瑛嗣

パノラマたがわ

田川市 田川市街のイベント情報

- 田川市 ■ ☎44-2000
 - 田川市石炭資料館の企画展「職人の仕事と道具」 11月25日(日)まで (田川市石炭資料館) 観覧料一般210円・高校生100円・小中学生50円
 - 田川市美術館開館10周年特別企画浮世絵展 11月10日(土)～12月16日(日) (田川市美術館) 観覧料一般1000円・高校生600円・小中学生400円
 - 田川地区産業まつり【一般参加可】 11月17・18日10時～ (田川市総合体育館)
- 金田町 ■ ☎22-0555
 - ふるさとカナダふれあいフェスタ【一般参加可】 11月3日(土)10時～・4日(日)9時～ (総合会館・町民会館・福祉センター)
 - 育成会中学生ボーリング大会 11月11日(日)10時(後藤寺ユウガーデン)
 - 金田町長杯弓道大会 11月11日(日)9時～ (町民会館)
 - 青少年健全育成講演会【一般参加可】 無料 11月16日(金)19時～ (総合会館) 「子どもの発達と親の役割」 講師：古橋啓介さん(県立大学教授)
 - コール金田 Winter コンサート【一般参加可】 11月17日(土)18時30分～ (総合会館) 入場無料
- 方城町 ■ ☎22-0520
 - 町民文化祭 11月10・11日(町民センター・福祉会館)
- 糸田町 ■ ☎26-1231
 - 糸田町民文化祭 11月3・4日(文化福祉総合会館)
- 香春町 ■ ☎22-0555
 - ふる里かわら秋まつり【一般参加可】 11月4・5日 9時45分～(役場周辺)
 - すこやかマラソン大会 11月18日(日)8時50分(総合運動公園)
 - 秋月街道シンポジウム 11月18日(日)9時30分～(香春町民センター)
- 川崎町 ■ ☎72-3000
 - かんぽ健康福祉講演会 11月11日(日)16時(川崎町勤労青少年ホール) 参加費200円 「それでも私は生きる、ありのままに…」 講師：草野香寿代さん
- 赤村 ■ ☎62-3000
 - 赤村文化祭【一般参加可】 11月10・11日9時～(住民センターほか)
- 大任町 ■ ☎63-3000
 - 総合文化祭 11月3・4日(レインボーホール)
 - 健康マラソン大会 11月23日(金)8時30分(町民グラウンド)
 - 婦人スポーツ大会 11月24日(土)18時(B&G体育館)
- 添田町 ■ ☎82-5965
 - 英彦山男魂祭 11月11日(日)10時(深倉園地)
 - 少年の主張大会 11月17日(土)10時(オークホール)
 - 子ども会マラソン大会 11月18日(日)9時(サンスポーツランド周辺)
 - 県民文化祭吹奏楽フェスティバル【一般参加可】 11月18日(日)11時30分(オークホール)
 - 桂三枝 独演会【一般参加可】 11月27日(火)18時(オークホール)

愛の贈り物

「ありがとうございました」
赤池町社会福祉協議会
九月十八日～十月十五日
順不同敬称略

【香典返し】
小椋トシ子(町伏) 故彦次郎 高宮ヨシ子(高見台) 故邦正 荒巻チエ子(伏原) 故利光 (7月の記載もれです。お詫びいたします)

以上 三件 八万円

【寄付】
匿名二件 二千六百元
山本真由美 千円
桜NT子ども会 三千元
上野焼協同組合 二万円
匿名 五千元
【賛助会員】(一口千円)
太田義夫 五口 五千元

福祉センターのお知らせ

11月に入り、生きがいデイサービスでは、期間限定の趣味の講座「フラワーアレンジメント」を開催します。これは、器の中に水を含んだスポンジを用意し、その上に生花をさしていくものです。期間限定の理由は、暑い季節では花のみずみずしさが早く失われるため、涼しくなる秋から春先までの開催とします。詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先
赤池町福祉センター
TEL 28-4646

十一月の福祉センター行事

【休館日】
三日、五日、十二日、十七日、十九日、二十三日、二十六日

【心配ごと相談日】
七日、二十日、二十七日(十時三十分～十五時)

【健康相談日】
十三日、三十日(十時～十四時)

【介護保険相談日】
十三日、二十七日(十時～十六時)

【福祉パス】 平常どおり運行

囲碁同好会だより

10月例会結果

Aパート優勝 焼山 文明さん(高尾)
Bパート優勝 白川美智孝さん(市場)
Cパート優勝 吉田 知惣さん(上野)

11月例会 11日(日)9時30分～16時

町民会館 和室 縄田会長より

正解者には粗品を贈呈します
解答は月例会が初心者教室へ

心にあるものは夢と十七文字に託すそれが俳句

この静寂 葉の音 聞けるかも
寝袋で秋の星 見る一人旅
虫の音に歩調合はせて夕散歩
コスモスのうたた寝をする昼下り
赤い羽根つけて顔晴々と
スピッツの散歩ころ野菊晴
萩の花しなやかに揺れやまざりし
清流の石のしづきで野菊かな
暮れやすき花野の空の傾きて
名月を仰ぎ見るとき至福とも
爽やかに読み上げらる、特送句
朝やけの障子にほのと柿の秋
負けてなほ少年野球さわやかに
亡き父母を憶べばしきりちろ鳴く
色づきし稲穂の重く風に揺れ
長き穂と風にあづけて芒かな
錫杖の鈴の音 沁みる旅の秋

選者 吟
安田 健一
寺内ノブエ
小場 妙子
西郷里末子
大久保幸子
末松トモ子
熊谷カツミ
荒木美千代
吉田 弘
亀谷千恵子
吉村 徳市
神田恵美子
立花サエ子
宇野八重子
森 玲子
池田 駒女

養命大学・公民館句会 池田一步選

子どもの病気のホームケアに関するホームページを開いています。アドレスは、http://homepage2.nifty.com/homecare/です。質問もどうぞ。



「かぜの話」

第十一回 町立病院 Ⅸ(28) 2008.3

赤池町立病院 小児科 牟田広実

だんだん寒くなってきました。季節の変わりめには、かぜをひきやすいものです。そこで今回はかぜの話です。こどもはかぜをひくのが当たり前で、かぜをひくたびに抵抗力を身につけて、だんだん丈夫なからだになっていきます。だからかぜをひかせないと努力するのももちろん大事ですが、かぜをうまくやり過ごす事も大切です。

かぜといっても、原因となるウイルスは何百種類もあります。ウイルスによって、高い熱が出たり、吐き気がしたり、咳がひどかったりと症状はさまざまです。かぜのウイルスを追い出すお薬は今のところないので、病院ではその症状に対するお薬を処方することになります。また、かぜをひいて体の抵抗力が弱っているときには、他の細菌などの感染を合併することも多いので、抗生剤を処方することもあります。

かぜをうまくやり過ごすには、かぜの症状に対して自宅できちんとケアをできることが必要です。まずは「熱」です。熱があるということは、体がかぜのウイルスと闘っている証拠なので、むやみに怖がる必要はありません。たとえ40度の高熱がでて、それだけで脳に異常をきたすことはありません。三十八度ぐらいの熱があっても、機嫌がよく元気があれば、解熱剤を使っても無理に下げする必要はありません。

次に「鼻水、鼻づまり」です。ウイルスが鼻の粘膜に付き炎症をおこすと鼻水が出ます。鼻水は鼻の中に入ってきたウイルスやほこりを洗い流す働きをしています。また冷たい風や乾いた空気などの刺激でも鼻水が出ます。暖房などで空気が乾燥している、鼻水が固まって鼻づまりになることもあります。水のようにスルブル出る鼻水は、専用のスポイトやチューブで吸ってあげる、鼻くそは綿棒でやさしくとってあげましょう。鼻づまりは、蒸しタオルや湯気の立ったお風呂場に入れてあげると楽になります。

最後に「せき」です。ウイルスやほこりがどや気管支の粘膜につくと、タンが増えます。このタンを外に出そうとして、ウイルスやほこりの刺激でせきが出るのです。ちょっとした気温の変化でもせきが出る場合があります。機嫌がよければ心配いりません。せき込んだときには、たて抱きしたり上体をおこしてあげると楽になります。背中を軽くたたいたり、さすってあげるとよいでしょう。またタンの切れをよくするために、水分補給を十分に行うことも大事です。

今年も町立病院ではインフルエンザの予防接種を予約制でおこなっています。小学生以下のお子さんは、一～四週間あけて二回の接種が必要です。ご希望の方は、外来看護婦までご連絡ください。

みんなで支えあう介護保険！ こんな制度があります ⑫ 利用できるサービスは…

問い合わせ先 役場介護係 TEL28-2004 内線145-146

自分にあったケアプランを立てるには、受けたいと思うサービスをケアマネージャーにはっきり伝えることが重要です。介護保険で利用できるサービスは、国が定めた17種類のサービスです。今回は住宅改修費の支給をご紹介します。

住宅改修費の支給

介護が必要な状態になっても自宅で住みやすいように、次の内容の住宅改修費用が支給されます。

- (1) 手すりの取り付け
- (2) 床段差の解消
- (3) 滑り防止や移動しやすくするための床材変更
- (4) 引き戸などへの扉の取り替え
- (5) 洋式便器などへの取り替え
- (6) 以上の項目にともなって必要になる住宅改修

支給は1つの住宅で1人ずつ申請できますが、同じ箇所を重複して申請することはできません。

●サービス料金について

支給限度基準額は20万円です。つまり、改修に必要な20万円までについて、支給申請をすることができます。20万円利用した場合、そのうちの9割(18万円)が介護保険で支給され、自己負担は2万円になります。また、20万円を超えた金額は、全額自己負担になります。支給には申請が必要です。支払いはいったん自己負担する償還払いになります。

11月の主な行事予定

| | | |
|----|---|--------------|
| 1 | 木 | 親子であそぼ教室 |
| 2 | 金 | 上野焼秋の窯開き |
| 3 | 土 | 町民文化祭 |
| 4 | 日 | 文化講演・ふるさとフェア |
| 5 | 月 | |
| 6 | 火 | |
| 7 | 水 | ツベルクリン反応 |
| 8 | 木 | |
| 9 | 金 | BCG |
| 10 | 土 | |
| 11 | 日 | |
| 12 | 月 | |
| 13 | 火 | 健康相談・介護保険相談 |
| 14 | 水 | |
| 15 | 木 | |
| 16 | 金 | |
| 17 | 土 | 住民福祉講座 |
| 18 | 日 | |
| 19 | 月 | 乳児健診 |
| 20 | 火 | 心配ごと相談 |
| 21 | 水 | 母子手帳交付制度説明会 |
| 22 | 木 | 風しん |
| 23 | 金 | 勤労感謝の日 |
| 24 | 土 | |
| 25 | 日 | |
| 26 | 月 | |
| 27 | 火 | 心配事相談・介護保険相談 |
| 28 | 水 | 住民健康相談 |
| 29 | 木 | 三種混合 |
| 30 | 金 | 健康相談 |

行事予定は変更する場合がありますのでご確認ください



長谷川法世さん

赤池町住民福祉講座

とき 11月17日(土)
10時～15時30分
ところ 同和対策中央研修所
内容 長谷川法世さん(漫画家)
の講演ほか盛りだくさん
申込み問い合わせ先(参加費500円)
赤池町社会福祉協議会 TEL28-4646

労働講座
福岡県筑豊労働福祉事務所
日時 11月29日(木) 18時～20時
会場 ヤングワークFUKUOKA
受講料 無料

福岡県障害者文化祭
福岡県障害者福祉課
日時 12月2日(日) 10時～
会場 クローバープラザ
入場料 無料
問い合わせ先
福岡県障害者社会参加推進センター
TEL092(584)6067

税金展
田川税務署
日時 11月15日(木)～
11月25日(日)
場所 後藤寺商店街内
近藤商店二階展示場

演題
「困ったとき慌てないために」
～民間職場の現状と問題点～
講師 弁護士 市川俊司さん
問い合わせ先
筑豊労働福祉事務所
TEL0948(22)1149

飼い主のマナーを守って
犬のフンや放し飼いの苦情が
役場に殺到しています。
飼い主としての責任やモラル
を守って、ペットを飼ってくだ
さい。お願いします。



オーケストラ祭
がんばれたがわプロジェクト
日本フィル田川公演
参加有料
11月29日(木) 18時30分～
田川文化センター

ディナーコンサート
参加有料
11月30日(金)
19時15分～21時30分
福寿会館
詳しい内容や参加料につ
てはお問い合わせください。
問い合わせ先
がんばれたがわプロジェクト21
TEL(73)2160



戸籍情報システム稼働式で水永町長に戸籍第一号が交付される

戸籍電算化スタート

9月25日から戸籍業務の電算化がスタートしました。
今回の電算化導入(田川市郡内で最初)により、証明書発行などでみなさんをお待たせする時間が短縮しました。
問い合わせ先
役場住民課戸籍係 内線110・111

人権旬間の取り組み
同和問題啓発推進協議会
12月4日～13日は赤池町人権旬間です。
期間中の取り組みに、ぜひご参加ください。
人権を語る夕べ
12月4日(火) 19時
同和対策中央研修所
「障害者問題について」

自衛隊生徒募集
自衛隊福岡地方連絡部
試験科目
自衛隊生徒(陸・海・空)資格
中学校卒業(見込み含む)17歳未満の男子。
受付期間 11月5日(月)～
14年1月4日(金)
試験日
14年1月6日(日)
試験会場
飯塚市飯塚研究開発センター
申し込み問い合わせ先
自衛隊福岡地方連絡部
TEL0948(22)4847

人権相談
12月7日(金) 10時30分～15時
赤池町福祉センター

日フィルロビーコンサート
役場総務課
日フィルメンバーによる弦楽四重奏のコンサートです。
日時 12月7日(金)
16時30分～17時30分
場所 赤池町役場ロビー
入場料 無料
問い合わせ先
役場総務課庶務係
内線221・222

県主催人権週間講演会
12月9日(日) 13時～16時
クローバープラザ(春日市)
問い合わせ先
赤池町教育委員会同和教育係

人権駅伝大会
12月9日(日)
10時30分
町内全域

無料法律相談会
福岡県青年司法書士協議会
司法書士による法律相談会です。相談料は無料、秘密は厳守されます。なお、事前の予約は不要です。
日時 12月1日(土) 10時～14時
会場 金田町社会福祉協議会
問い合わせ先
福岡県青年司法書士協議会
TEL093(562)4060

援護業務移動相談
福岡県国保・援護課
軍人等の恩給、戦傷病者に対する援護、中国等からの引揚者・未引揚者に対する援護などについての相談会です。
日時 11月20日(火) 10時～15時
会場 田川総合庁舎
問い合わせ先
福岡県国保・援護課
TEL092(643)3301

宝くじ助成でピアノ購入
平成13年度宝くじ助成事業で役場ロビーにグラウンドピアノ1台、町民会館にアップライトピアノ1台を購入しました。

宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。
宝くじは、広く社会に役立てられています。

情報ひろば

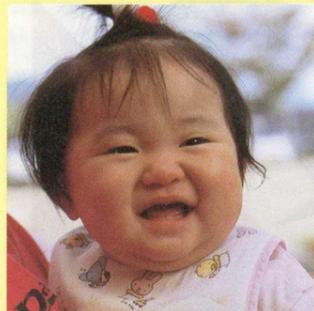
●赤池町役場 TEL28-2004 ●赤池町教育委員会 TEL28-4100 ●赤池町立病院 TEL28-2083

お誕生日おめでとう!

11月生まれ 

Happy Birthday

発行月に誕生日を迎える3歳までの子を募集しています(先着順)



◀甲斐千尋ちゃん

1歳 女の子 (赤池NTD)
H12年11月22日生

■お姉ちゃんのメッセージ■

あんよが出来るようになったら、手をつないで、いっぱい遊ぼうね!

▶沼口大希くん

1歳 男の子 (上谷)
H12年11月7日生

■ボクのメッセージ■

大好きな桃花お姉ちゃんは僕のことをいじめたり、かばってくれたりフクザツなんだ。でも千尋ちゃんはいつでも僕と仲良しでいてね。



まちのうごき

| | | |
|----|-------|------|
| 人口 | 10202 | (-2) |
| 男 | 4763 | (+5) |
| 女 | 5439 | (-7) |
| 世帯 | 3913 | (+3) |

転入26 転出25 出生6 死亡10

平成13年9月末現在 () 内は前月比

編集後記

日本広報協会発行の「月刊広報」に広報担当者の「11月分の日記」を掲載する「広報日記」というコーナーがあります。8月分を依頼され、10月号に掲載されました▼今までの日記というものを書いたことがなく、なんとか仕上げたのですが、今読み返してみると、なかなか面白いです▼特徴はといえば、残業と飲み会がかなり多いこと。残業のストレス発散のため(口実)とはいえ「あんな飲み過ぎやろ!」と自分にツッコミを入れてしまいました▼でも、しっかり仕事もしてるんですよ。広報紙はみなさんの手元に届けられるので、手抜きはできません▼ところで、今も残業中。日記の見出しには「深夜につぶやく: ガンバレ、俺とありましたが、今まさに、同じことをつぶやいてしまいたいそうぞ。寒くなると思います辛いんですよ。(長野)

保健の 掲示板

| 実施日 | 行事名 | 対象者 | 場所・時間 |
|-----------|-------------|-------------------|--------------------|
| 11月19日(月) | 乳児健診 | 生後4・7カ月(個人通知します) | 赤池町民会館 13:15~14:45 |
| 11月21日(水) | 母子手帳交付制度説明会 | 妊婦(パパもどうぞ) | 役場会議室 13:00~13:30 |
| 11月22日(木) | 風しん | 生後12カ月~36カ月 | 赤池町民会館 13:30~14:20 |
| 11月28日(水) | 住民健康相談 | 健康や介護で相談のある人 | 役場会議室 9:00~12:00 |
| 11月29日(木) | 三種混合 | 生後3カ月~12カ月 | 赤池町民会館 13:30~14:20 |
| 12月6日(木) | 親子であそぼ教室 | 就学前の乳幼児と保護者 | 赤池町民会館 10:00~11:30 |
| 12月7日(金) | ポリオ | 生後3カ月~18カ月 | 赤池町民会館 13:30~14:20 |
| 12月11日(火) | 三種混合 | 生後3カ月~12カ月 | 赤池町民会館 13:30~14:20 |
| 12月13日(木) | 満1歳半3歳児健診 | 満1歳半・3歳児(個人通知します) | 赤池町民会館 13:15~14:45 |

★風しん・ポリオ・三種混合は90カ月まで接種できます。

風しんの予防接種について

現在、経過措置として中学1年生を対象に実施している予防接種は、7月号の掲示板でお知らせしたように平成15年9月30日までです。これまで、接種当日に発熱などの理由で受けられなかった人は、今回、乳幼児の接種日に受けることができます。この機会を逃がすと、自費での接種となります。とくに、女子中学生は受けておいた方が良いでしょう。

なお、接種希望者は父兄同伴のうえおいでください。

対象: 12歳~16歳未満

持ってくる物: 印鑑

問合せ先: 役場健康づくり係 TEL 28-2004 内線 143-144

インフルエンザについて

インフルエンザの予防接種は法案が可決され次第、詳細をお知らせいたしますので、しばらくお待ちください。

「高血圧を防ごう会」参加者募集

- ① 11月13日(火) 内容「生活習慣病とは」
- ② 11月20日(火) 内容「減塩の工夫」
- ③ 11月27日(火) 内容「高血圧と運動」
- ④ 12月4日(火) 内容「体を動かそう」

とき: 13時30分~15時

ところ: 赤池町民会館

※ 高血圧気味の人、ぜひご参加ください。

問合せ先: 役場健康づくり係 TEL 28-2004 内線 143-144

糖尿病の初期症状

- 視力がおとろえてきた
- やせてきたのが目立つ
- 頻繁にのどがかわく
- すぐにお腹がすく
- 皮膚がかゆく、化膿しやすい
- だるい、疲れやすい
- トイレに立つことが多く、尿量も多い
- こむらがえりや手足のしびれが起こる
- インポテンツ

糖尿病は初期の段階では、ほとんど自覚症状がなく、そのため長い間放置されることが多い病気です。次のような症状がはつきりと現れてきた場合は、ある程度病状が進行している可能性もありますので注意が必要です。糖尿病は早期発見と早期治療が、要(かなめ)になります。



こんな症状があったら 要注意

11月5日~11日は全国糖尿病週間

糖尿病予防のポイント5か条

食べすぎや甘いものとりすぎを避ける

朝食は食べ過ぎのものと。食事は二〇~三〇分かけて、ゆっくりと良く噛んで食べましょう。

また、間食はできるだけ控え、特に寝る前に甘いものを食べるのは避けましょう。

アルコールのとりすぎに注意

一日に日本酒なら一合、ビールなら中びん一本、ウイスキーダブルなら一杯が適量です。

週二日はお酒を飲まない、「休肝日」を設けましょう。



ストレスをためない

気分転換に少しでも散歩をしたり、趣味に没頭できるような時間をつくるようにしましょう。積極的に体を動かすこともストレス発散に効果的です。



できるだけ歩く

一日一万歩を目標に、二〇分以上は歩く習慣を身につけたいものです。エレベーターは使わずに階段を昇るようにしたり、一駅ぶん歩いてみたりするなど、日常生活でも工夫できます。

規則正しい生活を身につける

食事は一日三食きちんととる、たっぷり睡眠をとる、ストレスをためないなど、規則正しい生活のリズムを身につけることは、健康を保つ基本です。

ウォーキングは糖尿病予防だけでなく、有酸素運動の働きでスタミナがつき、脳の活動が活発化する効果があります。





八幡窯 世良 彰彦 さん

平成三年日展に初出品で入選して以来、十年連続入選し、今年日展会友になった世良彰彦さん。その作品は、手びねりという手法で成形し、独特の模様を彫り上げるのが特徴。絶妙な色彩とフォルムで、ダイナミックな造形を創り出しています。



第三二回日展入選「彩舞」

アーティスト 町民文化祭

ちょっとだけ 紹介

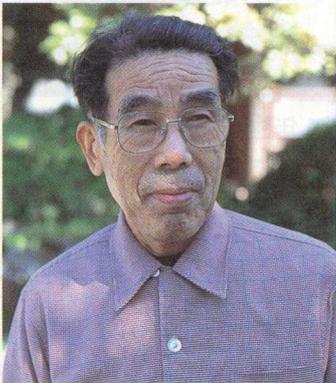
●主催：産福まつりIN赤池実行委員会
●主管：赤池町文化連盟

掲載している作品が展示されるとは限りませんのでご了承ください。

11月3日(土) 4日(日)

am10:00~pm5:00

●ところ：赤池町民会館大ホールほか



渡窯 渡 久兵衛 さん

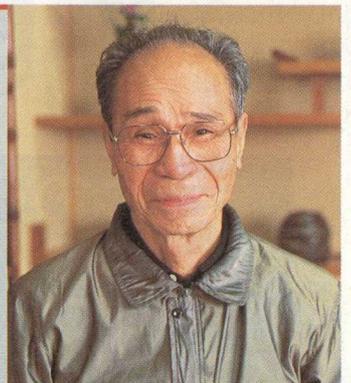
二年に一度行われる日本陶芸展に今年初出品し入選した渡久兵衛さんは、文化祭の主管である文化連盟の会長を務めています。井戸茶碗の造形に二五年研究したという枇杷色の釉薬が映えます。詫び寂びと、鄙びた味わい深い存在感が、観る人を引きつけます。



日本陶芸展入選「枇杷釉茶碗」

高田窯 高田 湖山 さん

八月四日〜九日に中国北京の故宮博物院で行われた日泰華百家芸術大展で、故宮博物院賞を受賞した高田湖山さん。細かな黒い滴のような粒が浮き出る虫喰釉は、三〇年研究し、二〜三年前から自在に使いこなしているという巧の業。見事な出来栄への逸品です。



故宮博物院賞受賞「虫喰釉食籠」

MELODY 旋律
一月遅れの赤池町の敬老会が盛大に開催されました。水町町長は、財政再建を明ける喜びを参加した八七九名の皆さんの前に披露しました。今年度は町長扮する武田信玄、議長扮する上杉謙信の登場に会場が沸きました▼七〇歳以上の敬老会参加対象者は一七六二人、年々増加しています。参加率は五〇%、他の市町村に比べても高い方です。「敬老会に七〇歳はまだ早い」という声もあるので調べてみました…。今年度七〇歳になった人が一一人その内四十四人の参加がありましたので参加率は約三十九%、思ったより高率です▼これを地区別に見ると上野、市場地区が二〇%、赤池、中尾地区が五〇%とその傾向がはっきりしました。上野地区、市場地区の参加率が低いのは、どうも農繁期の影響があるのではないのでしょうか▼最近役場の周辺で、「良く歩くおじいちゃん」で知られている新町に住む村上貞雄さん(七十八歳)は、朝の六時から十時半から、午後は二時から四時から、一日四回から五回もコースを変えて歩くそうです。「人と会うことができるから」と「歩くこと」がとても楽しそう。長寿社会は元気が一番：ですね。(中原)